

# 考えよう ごみのすてかた 町の清潔

<平成27年度ポスター・標語コンテスト作品（小学生の部）石川 泰暉さん>



清掃だより  
123

平成28年6月15日  
福生市  
生活環境部  
環境課ごみ対策係

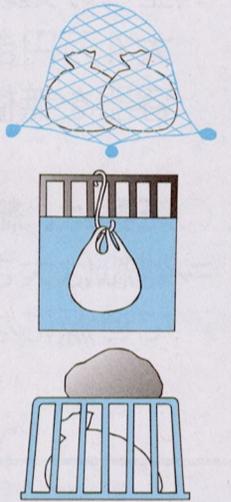
ご意見・問合せ  
☎042-551-1731

## ごみ・資源が風で飛ばされない工夫を

ごみ・資源が道路などに散乱すると、景観の悪化や交通の妨げになるため、飛ばされない工夫が必要です。特に容器包装プラスチックは軽く、少しの風でも飛ばされてしまうのでより注意が必要です。

これらを防ぐには、重り付きのネットをかぶせる。S字フックで門扉に引っ掛ける。または重りを入れたバケツに入れるなどの工夫が有効です。

対策をされた際には、収集もれを防ぐために事前にごみ対策係までご連絡ください。



## 営業・事業活動から出るごみの処理

福生市では、事業系（一般家庭以外）ごみの収集は行っておりません。しかし、1回の排出量が次の条件にあてはまり、一般家庭と同様に分別・排出できる事業所については、戸別収集することができます。

収集品目	収集範囲（1回の排出量）
燃やせるごみ、燃やせないごみ	40リットル相当の袋で2袋（12kg）まで
缶、金属、プラスチックボトル、ビン、ペットボトル、スプレー缶	45リットル相当のポリバケツ1個相当まで
新聞、雑誌・雑紙（シュレッダー屑・紙パック含む）、古着・古繊維	各2束まで ※シュレッダー屑は40リットル相当の袋で2袋まで
ダンボール	10枚まで
小型家電、硬質プラスチック、容器包装プラスチック（発泡スチロール・白色トレイ含む）、乾電池、蛍光管、水銀体温計、使い捨てライター	各40リットル相当の袋で1袋（6kg）まで ※蛍光管は120センチメートル未満の長さで10本まで

### 《注意》

- ①量、重さのどちらかでも超えると収集できません。
- ②1回に出す量が上記の収集範囲を超える事業者または事業所は専門業者に依頼するなど、自らの責任で処理してください。

- ③同一建物内に複数の事業所がある場合には、指定収集袋に事業所名を記入してください。
- ※事業系一般廃棄物は一般廃棄物収集運搬業許可業者に委託していただきますようお願いいたします。福生市の一般廃棄物収集運搬業許可業者が知りたい場合は、ごみ対策係までお問合せください。

## ごみは収集日の朝8時までに出してください。



収集作業は毎朝8時から始まっています。

工事による車両通行止めや電車事故による踏切遮断等さまざまな交通事情により収集ルートを変更しなくてはならないことがあります。

このため、通常収集に行く時間が前後することがありますので、ごみは必ず**朝8時**までに出してください。皆様のご理解とご協力をお願いします。



# みんなで減らそう! ~ごみの減らし方~

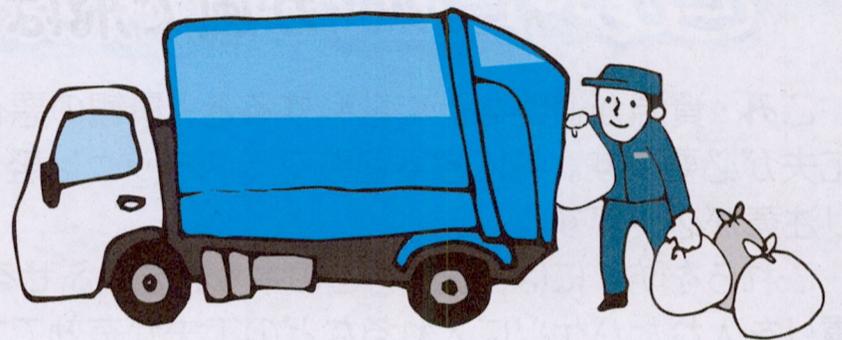
ごみを減らすための工夫をご紹介します。さらなるごみの減量・分別のためにできることから始めましょう。

## ~燃やせるごみ~

- 生ごみはよく水気をきってから捨てましょう。  
⇒かさが減ると同時に、熱効率があがるため処分場での焼却の際にかかる時間や燃料を節約できます。
- 生ごみの堆肥化・肥料化を目的とした機器への補助金や容器の貸与を行っています。  
⇒生ごみ処理機器の購入者に、購入価格の2/3で最大4万円までを補助します。また、生ごみ堆肥化容器を無償で貸し出します。(3年間)
- 紙類は、細かい小さな紙でも回収できます。  
⇒雑紙は大きさに関係なく、紙袋に入れて出すことで資源になります。

## ~燃やせないごみ~

- ビンと缶はきれいに洗って資源として出しましょう。  
⇒汚れていると回収できないのできれいに洗ってから出してください。
- 食品などの容器や包装は、小さなものでも容器包装プラスチックなどの資源として出しましょう。  
⇒分別することで、リサイクル可能な資源に生まれ変わります。



# 生ごみをカラスや猫に荒らされない工夫を

ごみ袋を破られ、散乱することはありませんか。動物の特徴を知り、策を講じる事が有効です。

カラスは、嗅覚よりも視覚が発達しているため、新聞紙等の紙に包んでからごみ袋に入れると気づかれません。

一方、猫は嗅覚が優れているため、臭いが外にもれない工夫が必要です。

生ごみはビニール袋等に入れてからごみ袋に入れる、生ごみの水気を十分にきって臭いを減らす、ごみ袋の口をきっちりと縛ることで防げます。



	カラス	猫
特徴	視覚が優れている	嗅覚が優れている
対策	紙に包んでからごみ袋に入れるなど外から見えないようにする工夫	ごみ袋の口をきっちりと縛る、生ごみの水気を十分にきって臭いを減らすなどの臭いが外にもれない工夫

また、物理的に寄せ付けないために、カゴやネットをごみ袋に被せる、ごみ袋を蓋付きのポリバケツに入れる等の方法もあります。

みなさんのご協力をお願いします。